

伊賀市の新型コロナウイルス感染状況

2020.12.9

■伊賀市の陽性患者の傾向

- ①当初は県外からの持ち込みなど感染経路が確認できていたが、最近では感染経路が不明なケースが多くなってきた。
- ②別居も含め、家族間の感染が多い。
- ③感染者は3世代家族の場合も多く、夫婦で感染している場合も多い。
- ④家族の中では気の緩みから、マスクの着用や手洗い・部屋の換気が不十分だったと思われる。
- ⑤高齢者がいる家族は特に高齢者と接するときはマスクを着用する等、家族間でも感染対策に気を付けることが必要である。
- ⑥家族に続いて、職場内での感染も多い。
- ⑦職場でも外出時などはマスクをするが、気の緩みから事務所の中ではマスクを外していたというケースも多かった。

■感染防止の注意点

- ①毎日接する家族や職場の同僚でも、感染防止対策を徹底し、会話の際のマスク着用、手洗い、部屋の換気を徹底する。
- ②人が集まることはリスクが高いため、集まる時は少人数で集まること。(親族の集まりも4人程度にする。)
- ③自動車も1台に4人以下の乗車にする。(1台に5人以上乗車し感染したケースもあった。)
- ④今の時期は学校・保育所等でも学年やクラスを超えての交流は避ける。誰かが感染してもそのクラスだけで収まるようにする。
- ⑤感染者は感染可能期間に移動している人が多いことから、誰がどこで感染してもおかしくない状況になってきている。感染防止対策としてはできるだけ移動や接触を避けることが望ましい。